

最新調査成果が語る新潟市の歴史

新潟市遺跡発掘調査速報会2025



沈んだ砂丘と現代の道路と弥彦山・角田山、そして佐渡(五番田遺跡)

2026年 **参加費無料** **申込み不要**

2月21日(土)

13:00~15:35 (12:30開場)

会場 | **新潟市万代市民会館**
6階 多目的ホール
(中央区東万代町9番1号)

定員 | 先着280名



出山遺跡の発掘調査(1969年)

講演 | (13:10~14:40)

「新潟砂丘の形成に関する最近の知見
—遺跡の立地と地形の変化—」

鴨井 幸彦氏(博士(理学))

報告 | (14:50~15:20)

遺跡紹介 | (15:20~15:35)

ご ぼ ん だ
五番田遺跡(江南区)

個性際立つ砂丘の遺跡

2000年ぶりに姿を現した砂丘と遺跡II

新潟市遺跡発掘調査速報会2025

講演 (13:10~14:40)

「新潟砂丘の形成に関する最近の知見 —遺跡の立地と地形の変化—」

鴨井 幸彦氏(博士(理学))

報告 (14:50~15:20)

ごぼんだ 五番田遺跡(江南区) 2000年ぶりに姿を現した砂丘と遺跡II

牧野 耕作(新潟市文化財センター)



道路と田んぼと発掘調査

昨年につき、発掘調査を行い、今年度で調査を終えました。やはり見どころは亀田の田んぼの下にある一番内陸の砂丘。そしてその砂丘上にある遺跡。なんと最深部は昨年度の調査よりも深く、水田面から-3.8m。縄文時代中ごろと終わりごろ、そして弥生時代の土器・石器が見つかりました。砂丘ができて7000年。砂丘が沈んで2000年。今回も五番田遺跡を訪ねることができました。

遺跡紹介 (15:20~15:35)

個性際立つ砂丘の遺跡

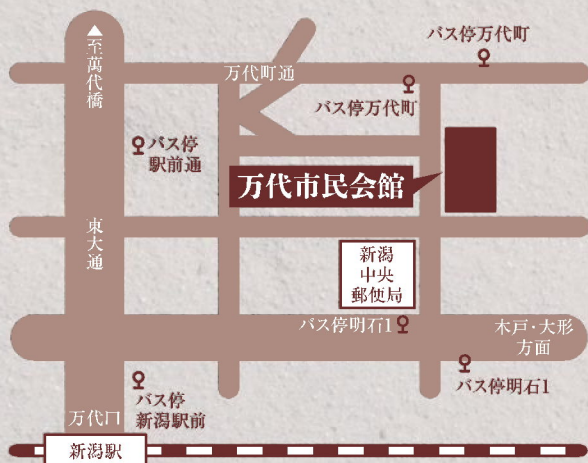
今井 さやか(新潟市文化財センター)

地下に埋もれた砂丘の遺跡は、五番田遺跡以外にもたくさんあります。

新潟市の歴史を語るうえで外せない砂丘の遺跡をダイジェストでご紹介します。



出山遺跡の発掘調査(1969年)



会場のご案内

新潟市万代市民会館6階多目的ホール
新潟市中央区東万代町9番1号

交通

バス：E4大形線、E5牡丹山線、E6竹尾線、E8石山線(東明経山)、S8京王団地線「明石一丁目」下車徒歩約2分
電車：JR新潟駅万代口から徒歩約7分
※駐車場はございません。周辺の有料駐車場をご利用ください。

主催・お問い合わせ

新潟市文化財センター

〒950-1122 新潟市西区木場2748-1

TEL 025-378-0480 FAX 025-378-0484

E-mail bunkazai@city.niigata.lg.jp